

すまいるギャラリー

vol.94



夫婦
二人三脚

体が動くまで農業を続けたい

藤沢町保呂羽

千葉 ^{たかし} 孝さん (81)

^{みやこ} 宮子さん (81)



平成7年 伊豆にて

「今までさまざまな仕事をやり、人の情けを大いに感じた。いろんな人に助けられ、ここまでこられたので自分たちも誰かを助けながら過ごしていきたい」とこれまでを振り返り、「5人の孫の成長を楽しみに、体が動き続けるまで農業をしていきたい」と語るお二人です。

千葉さんご夫妻は、昭和37年にご結婚され、3人の子宝に恵まれました。昭和40年から50年頃までは養蚕や葉タバコ栽培、現在は水稲4畝とカボチャ10ヶを営んでいます。トラックでの丸太運びやゴルフ場での草刈り作業などさまざまな仕事をいつも二人一緒に務めてきました。また、自宅がかやぶき屋根なので修理も自分たちで行っています。



キラリ

東山町長坂 玉山 ^{たまやま} 佳奈 ^{かな} さん (27)

大学在学中に社会福祉士を目指し、高齢者の気持ちを理解したいと思い、介護の経験を積んできました。昨年の4月から社会福祉士として地域包括支援センターで業務にあたっています。高齢者やその家族、地域の方の、気持ちに寄り添った支援を心掛けています。不安や悩みが軽減され、感謝の言葉をかけてもらうと励みになります。

大好きなプロ野球観戦や好きなアーティストのライブに行くことが休日の楽しみです。

気持ちに寄り添った支援を

教えて 葬祭豆知識

お正月と歳神様

お正月はそもそも歳神様をお迎えし、おまつりするににあります。

歳神様の由来に関しては諸説ありますが、一番簡単で分かりやすいものとして、「祖先の霊が田や山の神になり、新年には歳神様となって子孫を見守ってくれる」というものです。

◎歳神様のお迎えの仕方

「しめ飾り」…神様をお迎えするのにふさわしい場所に調えられていることを示すために、門や玄関に飾ります。

「鏡餅」

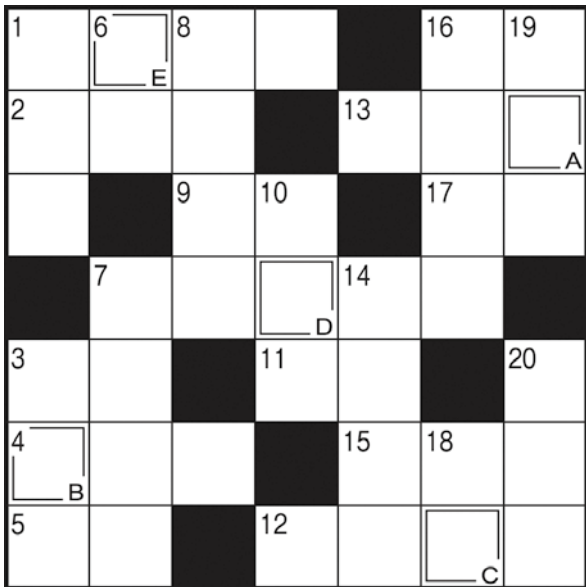
…歳神様のよりどころとして帰るまでの場所となります。神事に用いられる円形の鏡を表しているようです。また大小二段の形は「太陽と月」「陽と陰」を表しています。見慣れている形にも、深い意味合いが込められていますね。

◎お正月の元旦に上る朝日が「初日の出」ですが、歳神様は日の出と共に降臨すると考えられていたようです。その言い伝えから、山の上で見る初日の出を「御来光」と言って特に大切にされました。

暮れの大掃除も「歳神様を迎えるための準備」と考えると納得できます。日頃からの掃除を心掛けたいものです。

クロスワード◎パズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



ヨコのカギ

- ① 1月の第2月曜日は—の日。国民の祝日です
- ② 旅支度で、旅行かばんに—を詰めた
- ③ 下手な鉄砲も—撃ちゃ当たる
- ④ 北海道東部の市。自然豊かな湿原が有名です
- ⑤ 水が混じって軟らかくなった土
- ⑦ これが三つで三振
- ⑨ 土を盛り上げて作ります
- ⑪ 植物の葉や車の窓などに氷の結晶が付いたもの
- ⑫ 「住めば都」とか「猫に小判」とか
- ⑬ 果物—を使ってリンゴをむいた
- ⑮ 遠回りをする事
- ⑯ 初夢で見ると縁起が良いといわれる鳥
- ⑰ やっぱり自分の—が一番落ち着くなあ

タテのカギ

- ① オイルショックともいわれる—危機
- ③ 分度器で測ります
- ⑥ 栗の実のトゲトゲ
- ⑦ 春の七草の一つ。ダイコンのことです
- ⑧ 遊園地で—コースターに乗った
- ⑩ おでんに添える黄色い葉味
- ⑭ 年下の女きょうだいのこと
- ⑮ 屋外で行うことも多い教科
- ⑰ ミカンのものは手でむけます
- ⑲ おしゃれな—でランチを楽しんだ
- ⑳ 「オリオン」「おおいぬ」「カシオペア」といえば

※ご応募いただいた個人情報、当選者へのプレゼント発送に利用させていただきます。また、お寄せいただいた身近な話題は「皆さんの声お届けします」コーナーに掲載させていただきます。

皆さんの声
お届けします!



☑ こしえるびとを読んで若い人たちがこれからの農業を支えていってくれると感動しました。
舞川 Sさん (50代)

☑ 雪の季節。孫も小学生になったので、20年ぶりにスキーを履いてみようと思っています。
赤荻 Kさん (60代)

☑ 「あなたもチャレンジ家庭菜園」と「葬祭豆知識」を毎号切り取って冊子にしています。
平泉町 Sさん (70代)

☑ こしえる母さんのクッキングは身近にあるもので作れるので挑戦してみようと思います。デザートなどは私でもできそうなのでレシピを知ることができ、うれしいです。
川崎町 Mさん (50代)

☑ こしえる12月号の二人三脚で「健康で楽しく過ごしたい」という村上さんご夫妻の願いは誰しも共通の願いです。その願い通りに過ごしていらっしゃる事がお顔に表れていて私もうれしくなりました。
藤沢町 Mさん (90代)

☑ 数年ぶりに「金のなる木」が花を咲かせました。うれしいです!!
中里 Sさん (30代)

☑ 新規就農者の方が紹介されましたが、意志と計画がしっかりしているなあといつも感心しています。
室根町 Mさん (60代)

郵便はがきの裏に次の①～③をご記入の上ご応募ください。

- ① クイズの答え
- ② 身近な話題や本誌へ一言
- ③ あなたの住所、氏名、年齢

〒021-0027 一関市竹山町7-1
JAいわて平泉 総合企画課 まで

ご応募はFAX(21-0242)、Eメールでも受け付けます。
Eメールアドレス kosheru@ja-iwatehiraizumi.or.jp

締切日 令和4年1月27日(木) (当日消印有効)
皆さまからのご応募お待ちしております。

正解者の中から10名に
図書カード(500円分)
をプレゼントします。

▼12月号の答え



12月号の答えは
「プレゼント」でした。
当選者は次の方々です。



おめでとう!!

今月の当選者

- 高橋 正司さん (東山町)
- 菅原 敦子さん (川崎町)
- 北條 敏方さん (室根町)
- 木村 篤さん (弥栄)
- 菅原 ふじ子さん (平泉町)
- 佐藤 市雄さん (大東町)
- 佐々木 公恵さん (厳美町)
- 菅原 厚子さん (花泉町)
- 千葉 月子さん (藤沢町)
- 千葉 紀子さん (千厩町)